

### ACCT 211 「会計学 I」

基本取引、総勘定元帳勘定、原始記入簿、決算と修正仕訳の過程、試算表、財務諸表、資産や負債、自己資本、収益および費用の会計処理を学ぶ。

### ACCT 212 「会計学 II」

必要条件：ACCT 211

パートナーシップ会計および企業会計、財務諸表分析、所得税・法人税、支店会計と原価計算の基礎を学ぶ。

### ANTH 101 「キリスト教学概論」

西洋世界を学ぶ土台となる聖書とキリスト教信仰の基本的な理解を深めることを目的とする。このコースでは、創造の神、イエス・キリストの生涯や、現代の生活における聖書の教えを中心に紹介。

### ARTS 101 「芸術鑑賞論」

ビジュアル・アート（視覚芸術）の入門科目。さまざまなアートの文化的な背景を理解し、芸術を楽しむきっかけとなるよう設計している。

### BIOL 100 「日常の科学」

自分や家族の健康、生活を守るために、日常生活の中でできることを、さまざまな観点から学ぶ。

### COMS 101 「基礎演説法」

パブリックスピーキングにおける有効なコミュニケーション方法を学ぶ。また、小グループや一人のコミュニケーションなど、さまざまな状況における伝達技術を修得する。

### ECNC 213 「ミクロ経済学」

自由為替と経済研究の理論・歴史について学ぶ。その上で、経済的問題に対する考察、人間行動学への適応に焦点を当てた経済分析の手段、需要と消費者、価格と供給、市場構造などの議題について論じていく。

### ECNC 214 「マクロ経済学」

必要条件：ECNC 213 の既修、若しくは同時登録

前半は公共部門に対する需要と供給、金融制度、総経済行動、後半は国際所得会計、インフレーションの起源と変遷、失業と経済成長について講義していく。

### ENGL 101 「英語文章表現」

レポート作成（5 つ以上）を通じて、文章の基本的な書き方や文章構造から、表現技術までテーマ別に研究していく。

### GOVT 220 「アメリカ政治学」

アメリカ合衆国連邦政府の構成や、政策決定のプロセスを理解することを目指す。テーマは合衆国連邦会議、裁判所、大統領制が中心となるが、加えて政党制、圧力団体、選挙制度の概要などについても考察を加えていく。

### GOVT 201 「日本政治学」

荒廃した第二次世界大戦の余波から空前の経済成長まで、封建的政治から現代民主主義まで。日本が有する驚異的な「順応性」を歴史的な観点から考察・分析していく。

### MATH 131 「微積分学・解析幾何学 I」

関数、グラフ、極限、導関数、微分法、連続性、微分法の応用積分について学ぶ。

### MATH 132 「微積分学・解析幾何学 II」

必要条件：MATH 131 の既修、又は同等の数学能力を有する者

積分法の応用、指数関数、対数関数、逆三角関数、双曲線関数、逆双曲線関数、積分法、無限大を含む極限、など、基礎微積分の理解と、応用力の養成を目指す。

### PHIL 201 「哲学・現代思想」

現代思想における有神論、自然主義、人間主義に焦点を当てながら、哲学の主要な見解と人物の概略、文化的世界観の概略について学ぶ。

### PHYS 231 「物理学 I」

必要条件：MATH 131 の既修、又は同時履修のこと

力学、引力、波、音、熱、光、電気、磁性、光学といった近代物理学を全般にわたって学ぶ。（このコースには実験費が別途必要です）

### EFL 111 「初級英語 I」

### EFL 112 「初級英語 II」

### EFL 113 「初級英語 III」

### EFL 211 「中級英語 I」

### EFL 212 「中級英語 II」

### EFL 213 「中級英語 III」

このコースは英語を第二外国語として学ぶ学生の英語プログラムの核となる。ここでは、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングに重点をおく。

### JAPN 111 「初級日本語 I」

### JAPN 112 「初級日本語 II」

### JAPN 113 「初級日本語 III」

### JAPN 211 「中級日本語 I」

### JAPN 212 「中級日本語 II」

### JAPN 213 「中級日本語 III」

このコースは日本語を外国語として学ぶ学生のプログラムである。ここでは、リーディング、ライティング、リスニング、スピーキングに重点をおく。

### ENGL 200 「文学概論」

英文学の概要を理解した上で、さまざまなタイプの文学について学ぶ。この授業で扱われる文学のほとんどはイギリス文学であるが、アメリカをはじめとした各国の文学にも触れる。

### MATH 115 「基礎数学」

このコースは、代数、方程式、関数、数式、統計学の基本を学ぶ。

### MATH 201 「統計学入門」

統計学の入門科目として、基本的なデータの集計や分析方法を中心に学ぶ。

### MATH 202 「統計学上級」

このコースでは、さまざまな統計学的手法を用いたデータ解析方法を学ぶ。

### SOCI 202 「日本社会学」

日本人は「積極的」である一方で「消極的」でもある。また、「丁寧」である一方で「傲慢」でもある。こうした、一見矛盾する日本人独特の国民性の不思議を、日本文化の考察を通じて紐解いていく。

### HIJA 221 「日本史」

このコースでは、西洋文明が怒涛のごとく押し寄せ、今日の和洋折衷文化の原点になった明治維新の時代に焦点を当てる。明治初期の文化・社会の流れを概観すると共に、混合文化の中で生きる現代の生活に与えた影響についても考察する。

### BUSI 301 「ビジネス法学」

通常の商業取引に適応される法律上の原則を理解することを目的とする。契約、労働経営責任、資産、保険提携、株式会社、遺言と信託、不法行為と商業犯罪を論題として討論していく。

### BUSI 101/310 「経営学」

社員管理、効果的な人間関係の構築、労働改善、雇用者の訓練と適応指導、雇用者の業績に対する評価など、企業・組織の経営管理にまつわる基本的な項目について学ぶ。

#### BUSI 230/330 「マーケティング論」

現代消費者のニーズに基づく「商品」「流通」「プロモーション」「価格」をはじめ、多角的な視点からマーケティング戦略について研究する。また、国内外のグローバル企業によるマーケティング事例を考察し、議論する。

#### BUSI 243 「人事管理論」

採用、査定、報酬、モチベーション、評価など、人事管理および人事機能について学ぶ。また、経営者がどのように人的資源を管理、活用していくのかについても考えていく。

#### BUSI 240 「組織行動」

このコースは組織における人間行動に焦点を当てている。主に職場における人の行動の意味に対する理解を深め、組織の能率化・効率化について考察、研究する。

#### HIUS 220 「アメリカ文明史」

アメリカの歴史を包括的に学ぶ。世界の超大国としての誕生、成長・成熟における理想主義、民主主義、平等主義、個人主義といった概念を考察していく。(このコースは外国人学生向け)

#### BUSI 320「企業金融論」

会社設立の利点と不利点、資本債権と証券、予算編成、利益配当方針、経営失敗とその後の再建、財務会計、資金源など、特に企業内に目を向けたビジネス組織の一般的型について学ぶ。

#### BUSI 434「国際ビジネス論」

国際的なビジネス組織の計画、運営の為の原則と方法について学ぶ。国内企業の計画、運営との比較の中で見られる大きな違いを生み出している環境及ぼす影響力について強調している。

#### GOVT 330「比較政治学」

このコースは他国の国内政治の研究に対する様々な概念とアプローチについての概説的コースである。

#### GOVT 340「国際関係論」

このコースは特に日本とアジアの役割、そして注目度を増す中国について強調点をおいた国家間の関係についての基本的研究のコースである。

#### GOVT 403「国際貿易・金融論」

このコースは海外貿易と海外貿易がもたらす国内経済への影響、貿易制限の持つ意味、通貨システムの影響、そして、開発途上地域における日本(アメリカ)の役割について学ぶ。

#### GOVT 495「指定されたりサーチ」

政治の特別論題論題は学期ごとに変わる。

COMS 213「異文化コミュニケーション」

異文化の混在するクラスで、小グループで直接的な意見交換を用いて、アメリカと日本の文化を学ぶ。

HIEU 201「西洋文明史 I」

古代近東の始まりから啓蒙思潮までの西洋文明史における主要な流れを学ぶ。

HIEU 202「西洋文明史 II」

ルイ15世以降の西洋文明史における主要な流れを学ぶ。

ANTH 205「日本宗教学」

このコースでは、100万を越える神々が存在し、仏教、神道、先祖崇拝が独自の形態で混在する国として日本を学ぶ。さらに日本芸術、文化、政治における宗教の力強い役割を考察する。

BIOL 200「基礎生物学」

生物学の基本的法則の紹介、科学的方法論、生命の分子的、細胞的およびエネルギー的基礎、主要な代謝学、細胞から生物の増殖、メンデル遺伝と集団遺伝、種分化、系統学的構成、生態的相互作用、生物の簡単な調査等を学ぶ。実験費要、生物科学部の学生に限る。

CHEM 121「基礎化学 I」

化学量論、原子構造、周期性、共有結合、イオン結合、無機化合物の命名法、分子軌道論、化学反応、気体の法則、溶液の挙動。\*要実験費